

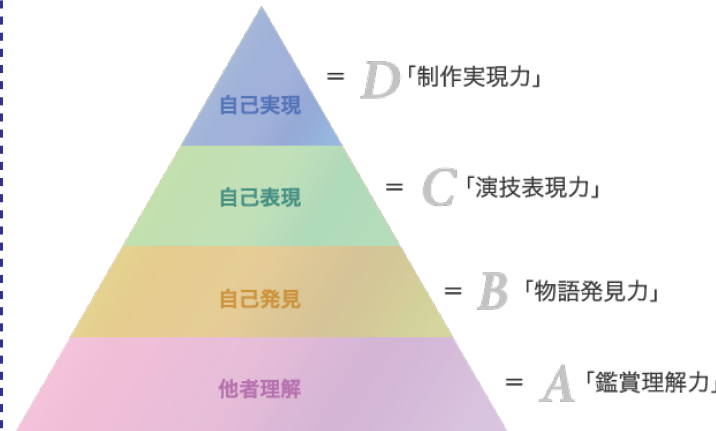
# 社会人基礎力・コミュニケーション力向上のための 映画体験ワークショップ「シネマ・アクティブ・ラーニング」

近年「アクティブ・ラーニング」というワードが教育機関のみならず、民間企業でも話題になっております。アクティブ・ラーニング＝主体的・対話的な深い学びと言われる、教育手法で、従来の詰め込み型、受け身型の教育のあり方を見直し、**主体性・自主性を持ってワークに取り組み、多角的に議論を組み立てていく力を養う学びのあり方**です。私どもでは、このアクティブ・ラーニングを**映画の要素と絡めることで、クリエイティブな発想から、より体感的・多角的に学びの効果を上げていく取り組み**を行っております。左脳よりも右脳を活用した方が100万倍記憶に効果的と言われてるように、感性を司る右脳を刺激するワークをふんだんに取り入れながら、社会に於いて求められる**人間力やコミュニケーション力、社会人基礎力やコンピテンシー**を向上させるワークを、講師歴が豊富な古新舜のファシリテーションの元、楽しく・能動的に取り組んでもらいます。

「シネマ・アクティブ・ラーニング」は4つのプログラムから構成されております。



映画制作の各工程を4ステップに分け、各々のステージで受講生の目標を定め、達成に向けて取り組みます。



社会人基礎力の3つの能力である「シンキング」「アクション」「チームワーク」をバランス良く向上させることができます。



## A:「観賞理解力」



映画観賞の感動体験を他者と分かり合いながら、各種お題をテーマに、意見交換・ディベート・ロールプレイを行い、「傾聴力・状況判断力・発信力」などを養います。

## B:「物語発見力」



グループでLITE(Learning In TEaching)を行いながら、ハリウッドの脚本メソッドに則り、魅力的なストーリーを生み出していきます。「課題発見力・計画力・創造力」を養います。

## C:「演技表現力」



身体表現を行いながら、非言語によるコミュニケーションの大切さを体感して頂き、他者との関わりの中で自分の視点を柔軟にしていきます。「主体性・働きかけ力・実行力」を養います。

## D:「制作実現力」



自分たちで作ったストーリーをiPadで形にしていきます。お互いが仲間の性格を理解し合い、チームワークを行います。「規律性・柔軟性・ストレス・コントロール力」を養います。

## 【開催スケジュール】

- SHORTバージョン-(1日OR2日開催)  
1日4時間(途中休憩有)を基本として、A~Cのいずれか1つか2つのWSを行うお試しかリキュラムです。
- STANDARDバージョン-(4日開催)  
1日4時間(途中休憩有)を基本として、A~Dを全て行う標準的なカリキュラムです。
- ACADEMICバージョン-(12週開催)  
1回90分(OR50分)を基本として、A~Dを全て12週にかけて行う学校のタームに近いカリキュラムです。

【ファシリテーター・古新舜・プロフィール】早稲田大学理工学部応用物理学卒業 / 同大学院国際情報通信研究科修了 / デジタルハリウッド大学大学院国際情報通信研究科修了 (DCM 修士)  
大学時代は応用物理学を専攻し、卒業後駿台予備校最年少講師として、物理講師を10年間務める。のべ100万アクセスを越えるインターネットサイト「ネチケットってなに!?」を手がけ、テレビ、雑誌などメディアに多数取材を受ける。23歳から映画の業界に入り、埼玉県川口市 SKIP CITY にてハイビジョンの映画制作を先駆的に習得する。早稲田大学大学院に進学し、篠田正浩・安藤紘平研究室の1期生としてデジタルシネマと地域密着映画を研究。山形国際ムービーフェスティバルW受賞、長岡インディーズムービーコンペティション「グランプリ」など、過去の作品でのべ30以上の映画祭で受賞・入賞を果たしている。法務省主催の「人権シンポジウム」講演、週刊エコノミスト「問答無用」インタビュー、「東京新聞・社会面」掲載(2012/9/5)などメディアに多数出演。また、コミュニケーション力を育む体験型映画制作ワークショップの活動を行っている。専門職大学院・デジタルハリウッド大学大学院を進学し、アクティブラーニング社・羽根拓也氏に師事し、アクティブラーニング手法を体得。現在、コスモボックス株式会社・代表取締役。

【実施費用(税抜き・別途交通費)】【学校】1クラス分[30~40名]:1日10万円/1学年分[100名程度]:1日20万円 【企業】小規模[15名未満]:1日10万円/中規模[15~30名未満]:1日20万円/大規模[30名以上]:1日35万円~  
※当社で貸し出し可能なiPad4台・プロジェクター等機材費は料金に含まれます。iPad5台以上は別途機材費を頂きます。 お問い合わせ コスモボックス株式会社/03-6321-7368/info@cosmobox.jp(担当:松本)